

働者の内、労働組合に組織されてゐる者僅かに四萬餘にしてその組織率は一割餘に過ぎない。残りの三十五萬に餘る兄弟は國鐵を初め、郊外電車、地方の電車、鐵道等に於いて累積する不平不満を持ち乍ら、團結の力なきため、資本家の意の儘に搾取されてゐる。これ等の労働者は皆驚く可き劣悪條件で搾られてゐるのであるから、我々が正しき方針を以つて握手の手をさし延べるならば喜んでこれに應ずるであらふ。この組織活動に當つては、職場の状況を充分に究明し、その實情に即して労働者の不満反抗を誘發し、闘争を組織しなければならぬ。保守的協調的團體が存在する場合でもこれを千偏一律に排撃せずに、状況によつては大衆を我々の組合に獲得する方針の下に有効に利用する屈伸性のある戦術を樹てなければならぬ。

この場合我々は個人的な連絡や活動に陥る危険を防止しなければならぬ。勿論組織の過程に於いては或る個人を通じて連絡や活動がなされるのであるがそれは飽く迄大衆獲得を目標として、組織部が一定のプランを樹て、計畫的に活動しなければならぬ。

(三) 青年部婦人部の組織

交通産業に於いて近年、青少年、婦人労働者を使用する率が著しく高まつて來た。これは資本家

にとつて青少年婦人労働者が成年の労働者よりも安い賃銀で酷使し得る利益があるからである。青年婦人労働者は同一労働に従事し乍ら成年の労働者に比して甚だしき劣悪條件で搾取されてゐると共に政治的にも幾多の不當なる差別と彈壓を加へられてゐる。青少年、婦人労働者の保護獲得については總聯盟全體の闘争スローガンとして闘はなければならぬが、この獨自の要求を持つ青少年婦人諸君が闘争の中心となり先頭に立つて活動しなければならぬ。この爲に總聯盟の特別部門として、青年部並に婦人部の組織を必要とする。この組織は職場に於ける青少年婦人の大衆的基礎の上に立つ組織であるが故に大衆の意志を尊重してその自主権を認めなければならぬが、それは總聯盟の一部門であるが故にあく迄總聯盟の組織と統制の下に置かれなければならぬ。この組織に當つては青少年婦人大衆を抱擁する目標を樹て、かりそめにも或分派に固定するが如き偏向は斷じて排除されなければならぬ。

(ホ) 組合内部の整備充實

我が總聯盟加盟組合は組合費の納入率と言ひ、組合内部の統制と言ひ、他労働組合に比して決して遜也するところはないが、しかし現在の組合の組織及び統制を以つて事足りると思ふならば大な